

1. 開催日

4月19日、7月19日、10月18日、11月15日、12月20日、1月17日、2月21日

計7回 第3月曜実施

2. 部会長・副部会長の選出

部会長 森脇 崇

副部会長 新名 桂子 (敬称略)

3. 部会内容

① 新型コロナウイルスに関して

●ワクチン接種について

大和郡山市では4/12より、特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、施設入所者から順番で接種。4/16より接種券を75歳以上の方へ発送、5/6より接種券を65歳～74歳の方へ発送された。その後基礎疾患をお持ちの方とのことで、基礎疾患の中に「重い精神疾患」や「知的障害」が追加された。(年齢・基礎疾患の内容等により接種順位が異なる)

接種の際にサービス利用は可能かどうかとの質問に対して、障害福祉係より移動支援ではなく通院等介助の利用は可能との回答があった。サービス支給を受けていない方の場合も、相談支援員が直近の計画書に接種日を記載し、必要時間の届け出を出しておけばかまわないとのこと。接種状況と予約状況は市のホームページやライン、市の情報誌「つながり」などで確認が可能。

●事前準備確認シートについて

昨年度作成した「事前準備確認シート」が市のホームページからもダウンロードできるようにしてもらえれば、もっと多くの方に活用してもらえるのではないかと意見が出た。

●部会開催の基準について

感染状況の広がりを考慮して、近隣府県に緊急事態宣言が発令されれば中止とする。(蔓延防止措置であれば開催する。)オンライン会議も検討したが、現在のところそれぞれの機器の環境を考慮すると難しいと判断した。

② 成年後見制度・法人後見支援事業について

●事業内容について

どういう事業なのか、内容を詳しく知りたいという声があがったので、「大和郡山市成年後見支援センター」より部会に来ていただき、出前講座を開催。(7/19)

令和3年4月1日に社会福祉会館内に開設、7月より第3火曜日に弁護士無料相談をおこなっているとのこと。

③ 移動円滑化会議に向けて

●意見

大和郡山城・・・展望台ができたが、そこへの移動方法が階段しかない。改善方法はないのか？

社会福祉会館・・・トイレのほとんどが和式になっていて、使い勝手が悪い。多目的トイレも古くて使用しにくい。点字ブロックもガタガタになっている。

④ 福祉ゾーン審議会に向けて

●進捗と意見

建て替えか耐震補強工事かというところで4案で検討中とのこと。

暮らし部会で出た意見を反映させて、障害者駐車場は車いすの方が乗降しやすいように、屋根付きで後方スペースを広く取るよう確保。障害者トイレについてはおむつ交換用のベッドを1階2階5階に設置予定で、聴覚障害のある方のため非常用ライトも設置するとのことである。

3支援センターの事務所は建物内に設置予定。

その他、福祉避難所として指定するのであれば、大ホールのような場所がほしい、老人福祉センターがなくなるのであれば、交流の場がほしい等いろいろな意見が出ている。パブリックコメントは1/21までであったが、その後もワークショップ等開催予定とのことなので、今後も意見を集約し、声を届けていきたい。

⑤ その他の地域課題について

●部会での議題・テーマを募ったところ、「親亡き後の支援について」「高齢障害者の支援のあり方」「生活保護の仕組みと活用」の3つが出た。そのうちの「親亡き後の支援について」をグループワークした。出た意見としては、経済的虐待にならないようにご本人の金銭管理をどうするか、暮らしの場所をどうするか、先のことも考えてもらえるように福祉サービスの利用モデルを作ってはどうか、ということだった。そこで、それらの課題をイメージ化するために架空の事例をあげ、それぞれの立場で何の支援ができるかを話し合った。

4. まとめ

今年度も新型コロナの影響で部会の開催が難しく、昨年度と同様に7回の開催となった。部会員の欠席も多かった。

今後は身近な地域課題である困りごとや課題を収集し、優先順位を決めて掘り下げて協議検討していきたい。3障害の課題や特性理解の機会にもしていきたい。開催が中止になると困ると思われるほど意味のある活発な部会としていきたいと思う。